

さくらんぼ

東根市立神町小学校だより

第 8 号

平成30年1月9日

TEL 47-0035

FAX 47-0275

新年を迎えて ~特別の教科「道徳」と新教科「外国語」への対応~

校長 長瀬 広幸

明けましておめでとうございます。平成30年を迎え、神町小の新校舎への夢も大いにふくらみます。林に囲まれた閑静な場所に立つ最新の校舎を思い描くだけで、わくわくしてしまいます。

新しくなるのは、学校だけではありません。今年の4月から、道徳が「特別の教科」として新たに位置付けられます。道徳の授業については、これまでも行われてきましたが、いじめ問題や社会の急激な変化を背景に、教科として位置付けることによって、さらに、その役割の重要性を強化したものとと言えます。

具体的には、人や世の中には、多様なものの見方・考え方があることを認め、互いに他を尊重し合いながら生きることの大切さを重視しようとしていること、そして、道徳的な課題について、一人一人が自分事として受け止め、向き合い、考え議論する道徳への転換を図ろうとしていること等が、大きな変革となります。また、教科であることから、通知表にもその評価が明記されることとなります。

また、外国語活動についても、平成32年度より、5、6年生が新教科「外国語」としての学習に取り組むこととなります。そして、3、4年生が、「外国語活動」に新たに取り組みます。現在も外国語活動への取組は行われているわけですが、ねらいは、外国語を聞いたり、話したりする活動を通して、外国への興味や親しみをもち、コミュニケーションの意欲を高めることが中心です。しかし、教科になると、これに「読む」「書く」という活動も加わりますので、「ここまでできるようにする」という明確な目標が生まれてきます。

本校でも、道徳の授業については、その転換を意識した取組が行われています。教師が特定の価値観を押し付けることなく、多様なものの見方や考え方を大切にした授業をつくっていくことを確認しています。また、議論することを重視するけれども、共感する心を最も大切にするのが本校の道徳であるということも確認しています。人や仲間の考えを肯定的に受け止めてくれる温かく共感的な風土の中でこそ、のびのびと自分の考えを述べるができるのです。

外国語活動についても、3年生以上が4月から、時間数もアップした中で、授業に取り組むこととなります。5年生以上は、「何ができるようになるのか」を明確に意図した授業となります。

新年を迎え、決意も新たに教育活動に取り組んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。



神小 年末の風物詩あれこれ

甘～いみかん最高！



右の写真は一年間のりんごづくりの取組をまとめたもので、全体のレイアウトが素晴らしいです。また、それぞれの木に取り組んだことの紹介文が書かれてあり、とてもわかりやすい内容です。三ヶ日西小へりんごと一緒に送ったものですが、神小っ子もしっかり活動の振り返りを行うことができました。

ご覧ください、みかんを持った子どもたちの笑顔。12/12（火）に静岡県三ヶ日西小学校より甘～いみかんが届きました。みかんと一緒に送られたお手紙には、子どもたちが大切に育てた思いがぎっしり詰まっていた。いただいたみかんは、全校児童に配りました。三ヶ日西小との交流は“世界とつながる神小っ子”を目指す特色ある取組の一つです。



年賀状お祝いしま～す

2年生は国語科の学習で書いた年賀状を持って郵便局に出しに行きました。ポストに入れる前に“はいチーズ！”「鏡もち」「富士山と初日の出」「干支の戌」などイラストもとても丁寧に描くことができました。お世話になった方々に日頃の感謝の気持ちを込めて手紙を書く風習はいいものですね。年賀はがきは毎年、日本郵便（株）から全校児童分いただいております。手紙の書き方の学習に活用しています。今年もありがとうございました。

最初の一本を吸わない



校医の橋本秀樹先生をお招きして、「喫煙防止教室」を行いました。子どもたちの感想には受動喫煙のことが多く書かれてありました。子どもたちをとりまく環境にもみんなが気を配っていきましょう。

お店ごっこ楽しい！



12/12（火）に、毎年恒例の「にこにこ交流会」が行われました。幼稚園や保育所の子どもたちのために1年生がお店ごっこの準備を熱心に行っていました。みんなとっても楽しそうです。